



探究学習を どう指導するか



不確実な時代を生き抜くために

2022年度から高等学校の新しい学習指導要領が年次進行でスタートしました。

従来の「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」と改められ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することが求められるようになりました。

しかし、その指導法の開発については、まだ手探りの状況であります。

自己のキャリアの方向性と関連付けながら、この不確実な時代を生き抜く力を、探究学習を通じてどのように指導していくのか。

これまでの実践と新しい手法を融合させた探究学習の新しいかたちに迫ります。



京都大学大学院教育学研究科
教授

松下 佳代氏

専門は教育方法学（特に能力論、学習論、評価論）。1990年代以降提唱されるようになった（新しい能力）（コンピテンス、リテラシーなど）や学校・大学でのその形成のあり方について、カリキュラム・授業・評価などを中心に研究。中学、高校の先生方と一緒に実践をふまえた理論の構築をめざしている。「対話型論証」「ディープ・アクティブラーニング」「深い学び」をキーワードとした著書、講演会多数。



BOOK

各教科の「探究」や「総合的な探究の時間」で活用できるワークブック。どのように問いを立てるのか、その問いから答えをどう導くのか。学校で生徒や教師が「対話型論証」を実践する上で役立つ一冊。2022年11月発行

タイムスケジュール — TIME SCHEDULE

13:30	受付開始
14:00	開会
講演 (45分)	「対話型論証を使った試み — その理論と実践 —」 松下 佳代 先生
事例発表 (各15分×3校)	高槻中学校・高等学校 教頭 前田 秀樹先生
	岡山県立瀬戸高等学校 指導教諭 絹田 昌代先生
	岡山学芸館高等学校 / 清秀中学校・高等部 中学 教頭・高校 課題研究運営部統括 橋ヶ谷 多功先生
シンポジウム(30分)	
質疑応答(10分)	
16:30	開会

2023 3/13 月

時間	14:00～16:30
会場	IPU・環太平洋大学 DISCOVERY プレゼンテーションラボ 自家用車でお越しの場合は、無料駐車場をご利用ください。
定員	80名 予約優先 当日参加可
主催：IPU・環太平洋大学 国際・教養教育センター 後援：岡山県教育委員会 岡山市教育委員会	

お申し込み方法

QRを読み込み後、予約フォームより
必要事項を明記の上お申し込みください。



お問い合わせ

IPU・環太平洋大学

tel. 086-908-0200 (平日 10:00～17:00) ✉ koudenkai0313@ipu-japan.ac.jp

担当：三垣雅美（国際・教養教育センター）